

足利市内の史跡を巡る

栃木県埋蔵文化財センターでは、史跡見学会を開催します。今回は、足利市内の史跡を巡ります。

県内最大の前方後方墳である藤本観音山古墳、古墳時代後期に造られ、市指定史跡として整備された常見古墳群や足利公園内古墳群、浄土庭園を中心とした伽藍が発見された国指定史跡の樺崎寺跡を見学しますので、皆さんの参加をお待ちしています。

○開催日時 平成29年11月26日(日)午前8時～午後4時30分

○集合場所 埋蔵文化財センター駐車場

○集合時間 午前7時45分(時間厳守をお願いします)

○募集定員 県内在住または在勤の方40名(先着順)

○参加費 無料です。

○申込方法 10月23日(月)午前9時から電話にて受付を開始します。
定員になり次第、受付を終了します。

○その他 昼食時は、太平記館駐車場にバスを駐車しますので、周辺の飲食店をご利用するか、お弁当を用意してください。

○申し込み・問い合わせ先

栃木県埋蔵文化財センター 普及資料課

下野市紫474 TEL0285-43-1971(普及資料課直通)

※月曜日から金曜日の8時30分から17時15分にご連絡ください。(祝日は除きます)

○見学場所 常見古墳群、藤本観音山古墳、足利公園内古墳群、樺崎時跡

※市内中心部の史跡等については、昼食時の休憩時間を長く設けますので、自由見学とします。



▲常見古墳群(口明塚古墳)



▲藤本観音山古墳